

◆ 昭和51年度

- ・本連盟第7代会長に石田久弥校長（前橋南橋中）が就任する。
- ・第11回総合体育大会開会式（県営陸上競技場）を実施する。
- ・総合体育大会で、剣道女子団体戦を正式種目としてとり入れる。
- ・本県開催本県開催関東中学生大会 バレーボール大会（前橋市）
- ・県中体連専門部長と関係競技団体理事長との合同会議を開催し、連盟・協会との連携を深める。

◆ 昭和52年度

- ・第11回総合体育大会開会式（県営陸上競技場）を実施する。
- ・総合体育大会において、野球は今まで7回戦で行っていたが9回戦をとりいれ実施し、バレーボールがインドアに、さらに群馬テレビにおいて各種目のハイライトが放映された。
- ・第15回全国中学生スキー大会（草津町）
- ・関東ブロック大会県予選会、県新人大会を県中体連が主催するが承認された。

◆ 昭和53年度

- ・本連盟第8代会長に下山君美校長（前橋五中）が就任する。
- ・第13回中学校総合体育大会開会式（伊勢崎陸上競技場）を実施する。
あかぎ国体開催に伴う県営陸上競技場改装のため。
- ・総体でハンドボール競技が正式種目となる。
- ・関東ブロック大会県予選会、県新人大会を県中体連が主催し実施する。
- ・本県開催関東中学校体育大会 第3回柔道大会（前橋市）
- ・軟式野球・バスケットボール・サッカー・柔道など強化合宿を行う。
- ・会費生徒一人あたり40円とする。

◆ 昭和54年度

- ・4月5日児童生徒の運動について文部事務次官通達より、全国大会が学校教育活動の大会となる。
（該当7種目、陸上・水泳・サッカー・バスケットボール・ハンドボール・スキー・軟式野球）
- ・第14回中学校総合体育大会開会式（伊勢崎陸上競技場）を実施する。
総合開会式を3日繰り上げて7月31日とする。
- ・バドミントン競技正式種目となる。
- ・本県開催関東中学校体育大会 第3回水泳大会（前橋市）
- ・会費生徒一人あたり70円とする。

◆ 昭和55年度

- ・本連盟第9代会長に永井源八校長（前橋元総社中）が就任する。
- ・6月7日県中体連創立30周年記念式典を群馬県建設会館で開催する。新調の優勝旗29本を披露する。
- ・第15回中学校総合体育大会開会式（伊勢崎陸上競技場）を群馬県中学校体育連盟創立30周年記念大会として実施する。
- ・第10回全国中学校バスケットボール大会（高崎市）
- ・本県開催関東中学校体育大会 第8回陸上競技大会（伊勢崎市）

- ・全国大会は前年度実施の7種目と軟式庭球・卓球・バドミントン・バレーボール・体操・女子ソフトボール・柔道・剣道。相撲・スケートを合わせ17種目が学校教育活動の大会となる。
- ・選手強化対策費2,500万円余の導入で強化を実施する。

◆ 昭和56年度

- ・本連盟第10代会長に横山英夫校長（前橋三中）が就任する。
- ・各競技団体で春期に適宜実施された大会を、県中体連春季大会として（学校教育活動）として開催する。春季大会補助金が新規につく。
- ・会費生徒一人あたり90円に増額する。
- ・第16回中学校総合体育大会開会式（伊勢崎陸上競技場）を7月30日に実施する。 ・相撲正式種目となる。
- ・本県開催関東中学校体育大会 第12回体操競技大会（前橋市）
第6回剣道大会（前橋市）
- ・表彰規程を制定する。第1回表彰式を実施する。 優秀選手表彰 80人

◆ 昭和57年度

- ・第17回中学校総合体育大会開会式を5年振りに、新装の県営陸上競技場で実施する。
- ・第22回全国選抜水泳大会（前橋市）
- ・第13回全国中学校柔道大会（渋川市）
- ・本県開催関東中学校体育大会
第11回ハンドボール大会（富岡市）
第7回柔道大会（渋川市）
- 以上の大会は、あかぎ国体のリハーサル大会として開催。
- ・会費生徒一人あたり150円とする。
- ・優秀選手表彰 60人

◆ 昭和58年度

- ・本連盟第11代会長に関 忠夫校長（前橋二中）が就任する。
- ・第18回中学校総合体育大会開会式（県営陸上競技場）を実施する。
- ・第4回全国スケート大会事務局員として県教委から2名の特別配置と、県中体連の1名を加え計3名（尾崎・青木・岩崎）で事務を推進する。
- ・第4回全国中学校スケート大会（伊香保）
- ・本県開催関東中学校体育大会
第14回サッカー大会（藤岡市）
第14回バドミントン大会（桐生市）
- ・あかぎ国体の前日（10月14日）第50全国中学校体育連盟理事会を水上町で開催する。
- ・優秀選手表彰 93人

◆ 昭和59年度

- ・県教委から県中体連事務局へ事務局員1名の加配。
- ・第19回中学校総合体育大会開会式（県営陸上競技場）を実施する。

- ・全国中学校選抜競技大会が、ブロックごとに持ち回りとなる。
夏季大会15種目を近畿地区、冬季スキー（旭川）スケート（釧路）で開催する。
- ・本県開催関東中学校体育大会
 - 第12回卓球大会（前橋市）
 - 第3回（男子）・13回（女子）ソフトボール大会（渋川市）
- ・関東中体連理事会及び第29回関東保健体育研究協議会群馬大会を水上町で開催し526名参加する。
- ・県女子駅伝オープン参加（21郡市42チーム）する。
- ・全国中体連負担金30万円となる。
- ・優秀選手表彰 98人

◆ 昭和60年度

- ・春季、総体、新人3大会の競技大会要項を1冊に編集する。
- ・第20回中学校総合体育大会開会式（県営陸上競技場）を実施する。
- ・総合体育大会発足20周年祝賀会（前橋市民文化会館）を開催する。
- ・本県開催関東中学校体育大会
 - 第20回バレーボール大会（伊勢崎市）
 - 第9回相撲大会（桐生市）
- ・県中学校長会から「部活動の現状と運営に関する調査」に基づき、特に春季大会の見直し論が出され検討する。
- ・県女子駅伝正式種目となる。
- ・優秀選手表彰 72人